

再評価結果（原案）

○一般国道58号 名護東道路

沖縄総合事務局開発建設部

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）（案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道58号 名護東道路		事業区分	一般国道	事業主体	内閣府 沖縄総合事務局
起終点	自： おきなわ 沖縄県名護市大北 至： おきなわ 沖縄県名護市数久田				延長	6.8km
事業概要 名護東道路は沖縄県名護市大北から同市数久田に至る延長L=6.8kmの地域高規格道路である。 本道路は、高規格幹線道路である沖縄自動車道と、地方拠点都市地域に指定された北部広域市町村圏（12市町村）の中心である名護市を結び、那覇空港や那覇港などの広域交流拠点とをネットワーク化することにより、北部地域の活性化を支援するとともに、名護市街地の渋滞緩和を図る役割を担う。						
H9年度事業化		都市計画決定不要		H11年度用地着手		H13年度工事着手
全体事業費		962億円		事業進捗率	37%	供用済延長 0.0km
計画交通量		23,000台/日				
費用対効果分析結果		B/C： (事業全体) 1.1 (残事業) 2.0		総費用： (残事業)/(事業全体) 470/878億円 〔事業費：444/852億円 維持管理費：26/26億円〕		総便益： (残事業)/(事業全体) 949/949億円 〔走行時間短縮便益：724/724億円 走行経費減少便益：145/145億円 交通事故減少便益：80/80億円〕
基準年：平成23年						
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.2（交通量+10%） B/C=1.8（交通量-10%） 事業費変動：B/C=1.8（事業費+10%） B/C=2.2（事業費-10%） 事業期間変動：B/C=2.0（事業期間+20%） B/C=2.1（事業期間-20%）						
事業の効果等						
①円滑なモビリティの確保 ・現道（大北～許田間）の年間渋滞損失時間の削減（約5割削減） （現況：10.6万人時間/km・年→将来（整備あり）：5.7（万人時間/km・年））						
②個性ある地域の形成（観光産業の支援） ・沖縄県へ来訪する入域観光客数（年間約600万人）、海洋博公園入園者数（年間約340万人） ・レンタカー交通量の増加等により、観光シーズンの交通量が通常期に比べ約1～2割増加【約38億円※】 ・道の駅許田から海洋博公園までの所要時間が短縮（現況56分→将来45分で約2割短縮（約11分））						
③安全で安心できる暮らしの確保 ・現道（大北～数久田間）の死傷事故密度の削減（約2割削減） （現況：5.1件/km→将来（整備あり）：4.1件/km） ・三次医療施設までのアクセス時間が短縮（名護市（真喜屋）から県立中部病院（三次医療施設）の所要時間が短縮（約11分短縮：現況63分→将来53分）※短縮時間は表示桁数の関係で一致しない） ・地球環境の保全（CO2排出量の削減：H42時：8.8千t-CO2/年） ・地球環境の保全（NO2排出量の削減：H42時：71.5t-NO2/年） ・地球環境の保全（SPM排出量の削減：H42時：7.0t-SPM/年）						
※は、供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）						
関係する地方公共団体等の意見 名護東道路は、沖縄自動車道と名護市を結び、広域交流拠点とネットワーク化し、北部地域の活性化の支援と名護市街地の渋滞緩和を図ることを目的としている道路である。 対象地域周辺の幹線道路である国道58号については、年々交通量が増加し、年間を通して激しい渋滞が発生している。また、国道58号は、大型車の通過交通も多く、交通安全上や住民の利便性、沿道環境の悪化等が課題となっている。 本事業の実施により、並行する国道58号で渋滞損失時間を約5割削減、死傷事故密度を2割削減することができる。また、国営沖縄記念公園までのアクセス性や北部地域の観光施設間の周遊性が向上し、観光産業の発展に寄与する。 事業の進捗状況は、全線4車線供用完成に対して約4割、全線2車線暫定供用に対して約7割となっている。また、今年度には、1工区（延長4.2km）間を暫定2車線で供用予定となっている。これらのことから、早期に全線2車線暫定供用するため、鋭意事業の進捗を図る必要がある。						
したがって、対応方針（原案）のとおり事業継続に同意する。						
事業評価監視委員会の意見 対応方針（原案）に対して審議を行った結果、「事業継続」で了承された。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・年々交通量が増加し、平休、季節に係わらず、激しい渋滞が発生している。						

- ⇒ 交通渋滞の緩和
- ・ 国道58号沿道には学校施設が多く、名護市内の現道のほぼ全域が通学路指定されている中、大型車交通も多く、交通安全上や住民の利便性、沿道環境の悪化等の課題がますます深刻になっている。
- ⇒ 交通安全の確保・沿道環境の改善
- ・ 北部地域には県内最大のリゾート地である、国営沖縄記念公園があり、来訪する観光客の年々の増加に伴い、ホテルや各種観光施設の整備も進んでおり、さらなる観光支援が必要である。
- ⇒ 観光産業の支援
- ・ 名護東道路の整備により、交通渋滞の緩和、交通安全の確保、地域交流の促進が期待されており、地元名護市等から早期整備の要望を受けている。
- ⇒ 地域の要望・活動

事業の進捗状況、残事業の内容等

全体事業費での進捗率は約37%、用地買収の進捗率は約64%である（平成23年度末見込み）。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

平成23年度末1工区（L=4,200m：名護市大北～名護市世富慶）暫定2車線供用予定

施設の構造や工法の変更等

- ・ 特になし

対応方針（原案）

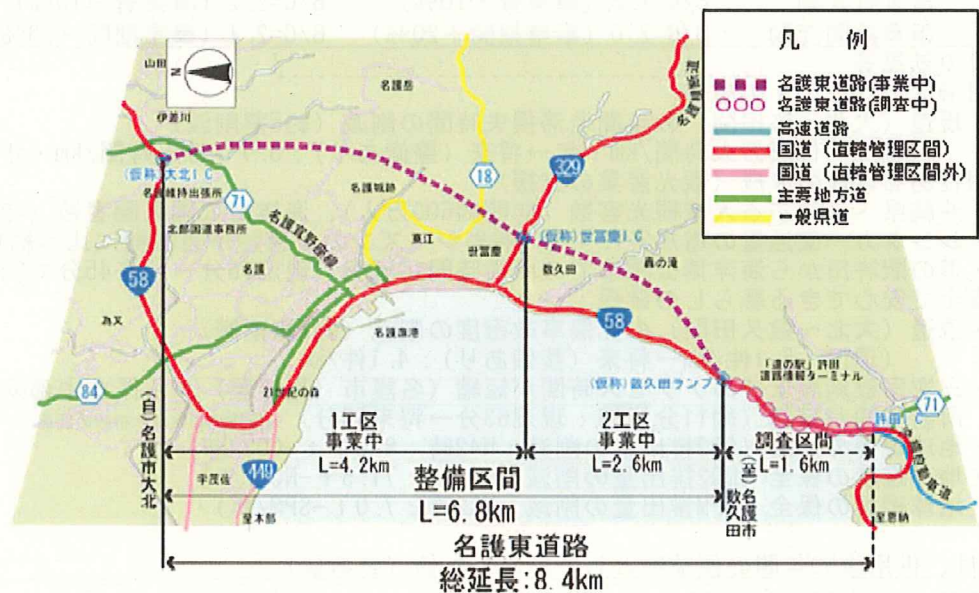
事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、関係する地方公共団体等の意見、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は当初から変わらず、事業を継続する必要があるため。

事業概要図

位置図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道58号 名護東道路
事業主体	沖縄総合事務局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	事業全体:費用便益比(B/C)=1.1 (経済的純現在価値(B-C)=71億円、経済的内部収益率(EIRR)=4.4%) 残事業 :費用便益比(B/C)=2.0 (経済的純現在価値(B-C)=479億円、経済的内部収益率(EIRR)=13.4%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保 ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	区間b(当該区間/並行区間)について [1kmあたり] 国道58号大北～許田⇒現況 :128.1万人・時間/年[10.6万人・時間/km年] ⇒将来(整備なし):154.3万人・時間/年[12.7万人・時間/km年] ⇒将来(整備あり):68.7万人・時間/年[5.7万人・時間/km年](約5割削減)
		・国道58号を利用する既存バスルートの定時性の確保が期待される ⇒高速バス(44便/日)・備瀬線(10便/日)・名護西線(12便/日)・名護西空港線(52便/日)・名護東線(44便/日) 名護～うるま線(8便/日)・瀬底線(4便/日)・屋我地線(12便/日)・川田線(6便/日)・名護東部線(6便/日) 計198便
		・名護市(大北地区)から那覇空港(第二種空港)までの所要時間短縮が期待される 【現況:約82分→将来:約71分(約11分短縮)】
		・名護市(伊差川地区・伊佐川北交差点)から重要港湾(那覇港)までの所要時間短縮が期待される 【現況:約99分→将来:約88分(約11分短縮)】
		・名護市(JA沖縄北部地域営農センター)で出荷される農林水産品「果物」「花卉」の輸送(那覇空港まで)の支援 【現況:約136分→将来:約125分(約11分短縮)】
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	物流効率化の支援 ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1. 活力 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する

2. 暮らし	国土・地域ネットワークの構築	☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
		☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		☒ 地域高規格道路の位置づけあり	・地域高規格道路に該当(整備区間(大北～数久田間))
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
	個性ある地域の形成	☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☒ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	・北部地域(大宜味村:役場)から沖縄市までの所要時間短縮が期待される 【現況:約83分ー将来:約72分(約11分短縮)】
		☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		☒ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	・道の駅許田から海洋公園までの観光シーズンにおける所要時間短縮が期待される 【現況:約56分ー将来:約45分(約11分短縮)】
		☒ 特別立法に基づく事業である	・沖縄振興特別措置法
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	・名護市(真喜屋地区:公民館)から三次医療施設(県立中部病院)までの所要時間短縮が期待される 【現況:約63分ー将来:約53分(約10分短縮)】 ※短縮時間は表示桁数の関係で一致しない

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量が100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	・対象区間は緊急輸送道路ネットワーク計画(第二次緊急輸送道路)に位置づけられている
		☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	・緊急輸送道路ネットワークとしての位置づけあり
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	☒ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	・CO2排出削減量:8.8千t-CO2/年(排出削減率:約0.5%) (整備前:1,924.7千t-CO2/年⇒整備後:1,915.9千t-CO2/年)
	生活環境の改善・保全	☒ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	・国道58号名護市大北～許田間のNO2排出削減量:71.5t-NO2/年(排出削減率:約4割削減) (整備前:183.1t-NO2/年⇒整備後:111.6t-NO2/年)
		☒ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	・国道58号名護市大北～許田間のSPM排出削減量:7.0t-SPM/年(排出削減率:約4割削減) (整備前:17.8t-SPM/年⇒整備後:10.8t-SPM/年)
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道58号	名護東道路	L=6.8km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,000	4	沖縄総合事務局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成23年度		
単純合計	921億円	65億円	987億円
うち残事業分	580億円	65億円	645億円
基準年における 現在価値 (C)	852億円	26億円	878億円
うち残事業分	444億円	26億円	470億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成23年度			
供用年	平成24年度			
単年便益 (初年便益)	20億円	3.7億円	2.0億円	26億円
基準年における 現在価値 (B)	724億円	145億円	80億円	949億円
うち残事業分	724億円	145億円	80億円	949億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.1
経済的純現在価値(事業全体)	71億円
経済的内部収益率(事業全体)	4.4%
費用便益比(残事業)	2.0
経済的純現在価値(残事業)	479億円
経済的内部収益率(残事業)	13.4%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	23,000台/日	±10%	1.8～2.2
事業費	580億円	±10%	1.8～2.2
事業期間	9年	±20%	2.0～2.1

交通状況の変化

様式-3①

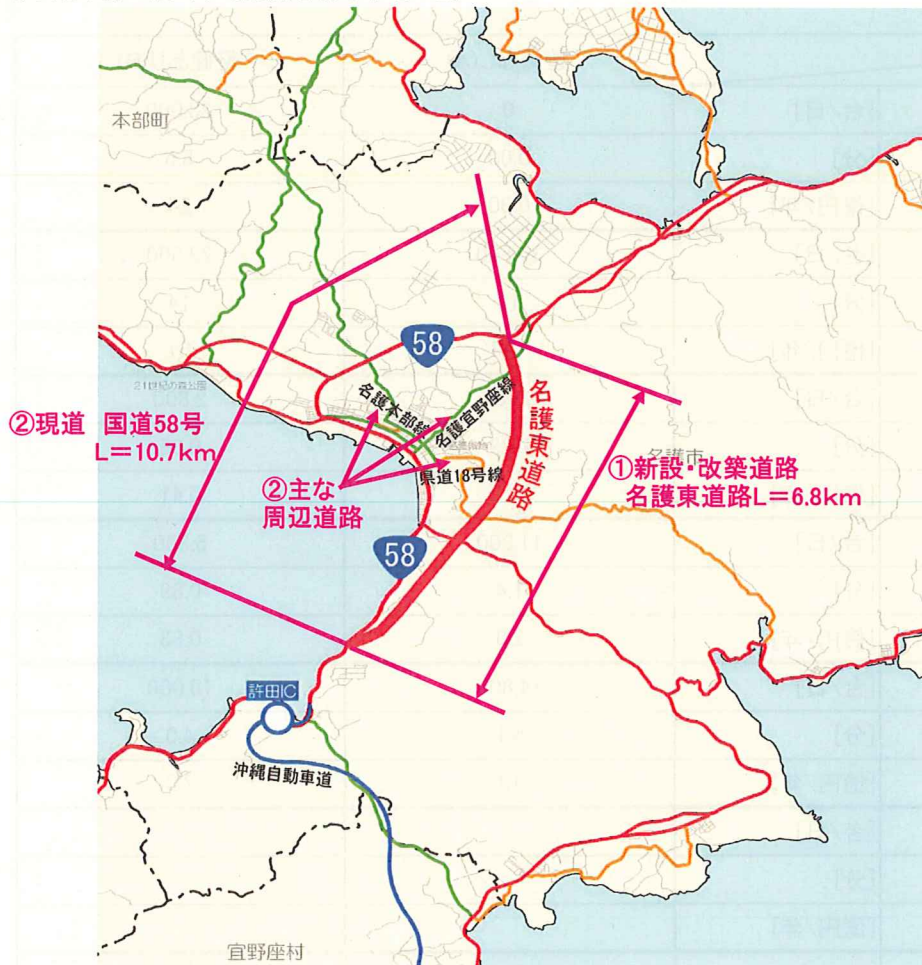
事業名:名護東道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [名護東道路] :6.8km		交通量	[台/日]	0	23,000
		走行時間	[分]	0.00	5.5
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	24
②主な周 辺道路	現道(国 道58号) :10.7km	交通量	[台/日]	34,500	22,300
		走行時間	[分]	16	14
		走行時間費用	[億円/年]	103	57
	(一)県道 18号線 :0.5km	交通量	[台/日]	3,600	2,800
		走行時間	[分]	0.89	0.85
		走行時間費用	[億円/年]	0.55	0.41
	(主)名護 本部線 :0.5km	交通量	[台/日]	11,800	5,300
		走行時間	[分]	1.4	0.89
		走行時間費用	[億円/年]	2.9	0.83
	(主)名護 宜野座線 :1.3km	交通量	[台/日]	14,800	10,000
		走行時間	[分]	5.1	4.0
		走行時間費用	[億円/年]	13	7.0
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :1276.5km		走行時間費用	[億円/年]	6,715	6,705

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1296.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,835	6,793	42

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

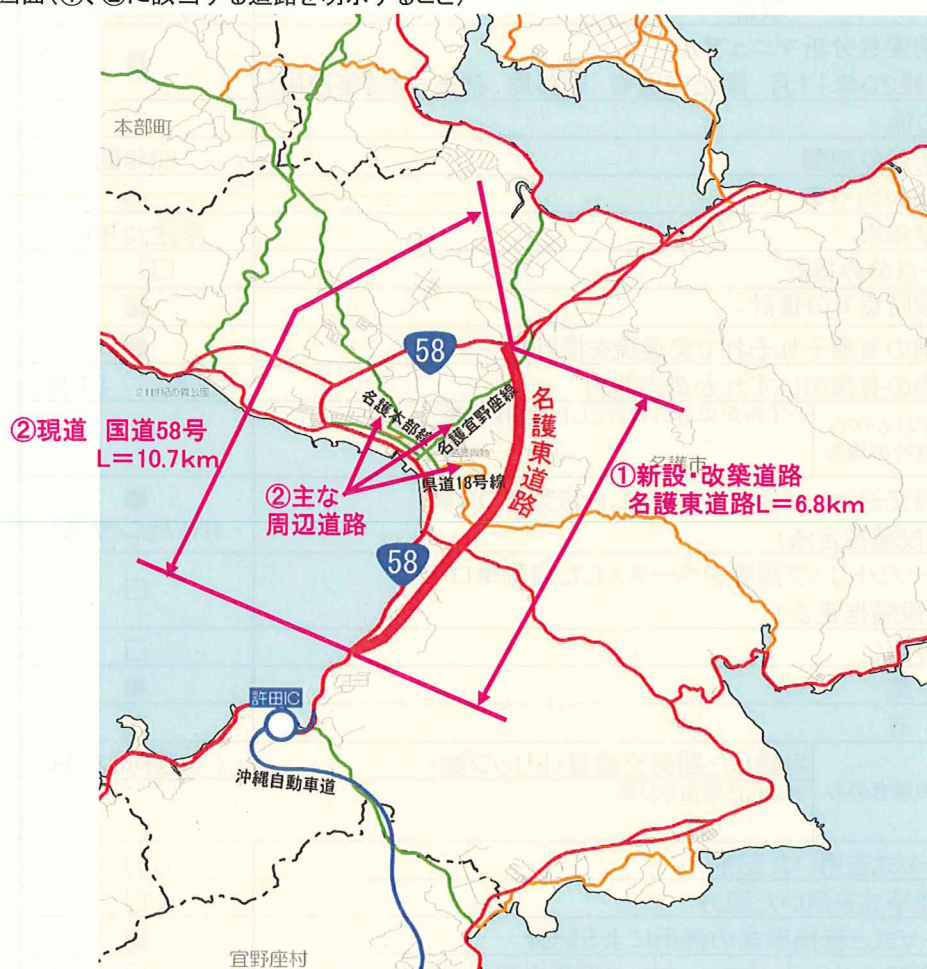
事業名:名護東道路(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [名護東道路] :6.8km		交通量	[台/日]	0	23,000
		走行時間	[分]	0.00	5.5
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	24
②主な周辺道路	現道(国道58号) :10.7km	交通量	[台/日]	34,500	22,300
		走行時間	[分]	16	14
		走行時間費用	[億円/年]	103	57
	(一)県道18号線 :0.5km	交通量	[台/日]	3,600	2,800
		走行時間	[分]	0.89	0.85
		走行時間費用	[億円/年]	0.55	0.41
	(主)名護本部線 :0.5km	交通量	[台/日]	11,800	5,300
		走行時間	[分]	1.4	0.89
		走行時間費用	[億円/年]	2.9	0.83
	(主)名護宜野座線 :1.3km	交通量	[台/日]	14,800	10,000
		走行時間	[分]	5.1	4.0
		走行時間費用	[億円/年]	13	7.0
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :1276.5km		走行時間費用	[億円/年]	6,715	6,705

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1296.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,835	6,793	42

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：名護東道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成23年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☐ ()	
		複数時点での推計	☒	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
		無	☒	
	開発交通量の考慮	有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
		配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐
	転換率式を用いた配分		☐	
	Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
	簡易手法		☐	
	簡易手法の採択理由		小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他()	☐		

27

事業名：名護東道路

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

箇所名: 名護東道路(事業全体) 基準年 H 23					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
					0.22	6.8	1.5	
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)	単純単価	現在価値	維持管理費(億円)	現在価値
—15年目	H 9	1.7317	103.4	2.5	3.8			
—14年目	H 10	1.6651	102.8	5.5	8.0			
—13年目	H 11	1.6010	101.3	16	23			
—12年目	H 12	1.5395	99.7	18	25			
—11年目	H 13	1.4802	98.4	20	27			
—10年目	H 14	1.4233	96.6	23	30			
—9年目	H 15	1.3686	95.4	29	38			
—8年目	H 16	1.3159	94.4	31	39			
—7年目	H 17	1.2653	93.2	38	46			
—6年目	H 18	1.2167	92.5	39	46			
—5年目	H 19	1.1699	91.7	35	40			
—4年目	H 20	1.1249	91.2	21	23			
—3年目	H 21	1.0816	90.0	26	28			
—2年目	H 22	1.0400	90.0	19	20			
—1年目	H 23	1.0000	90.0	19	19			
供用開始年次	H 24	0.9615	90.0	19	18	0.64	0.62	
1年目	H 25	0.9246	90.0	35	32	0.64	0.59	
2年目	H 26	0.8890	90.0	39	34	0.64	0.57	
3年目	H 27	0.8548	90.0	22	18	0.64	0.55	
4年目	H 28	0.8219	90.0	19	16	0.64	0.53	
5年目	H 29	0.7903	90.0	2.7	2.2	0.64	0.51	
6年目	H 30	0.7599	90.0	148	113	1.0	0.79	
7年目	H 31	0.7307	90.0	148	108	1.0	0.76	
8年目	H 32	0.7026	90.0	148	104	1.0	0.73	
9年目	H 33	0.6756	90.0			1.4	0.96	
10年目	H 34	0.6496	90.0			1.4	0.92	
11年目	H 35	0.6246	90.0			1.4	0.89	
12年目	H 36	0.6006	90.0			1.4	0.85	
13年目	H 37	0.5775	90.0			1.4	0.82	
14年目	H 38	0.5553	90.0			1.4	0.79	
15年目	H 39	0.5339	90.0			1.4	0.76	
16年目	H 40	0.5134	90.0			1.4	0.73	
17年目	H 41	0.4936	90.0			1.4	0.70	
18年目	H 42	0.4746	90.0			1.4	0.67	
19年目	H 43	0.4564	90.0			1.4	0.65	
20年目	H 44	0.4388	90.0			1.4	0.62	
21年目	H 45	0.4220	90.0			1.4	0.60	
22年目	H 46	0.4057	90.0			1.4	0.58	
23年目	H 47	0.3901	90.0			1.4	0.55	
24年目	H 48	0.3751	90.0			1.4	0.53	
25年目	H 49	0.3607	90.0			1.4	0.51	
26年目	H 50	0.3468	90.0			1.4	0.49	
27年目	H 51	0.3335	90.0			1.4	0.47	
28年目	H 52	0.3207	90.0			1.4	0.46	
29年目	H 53	0.3083	90.0			1.4	0.44	
30年目	H 54	0.2965	90.0			1.4	0.42	
31年目	H 55	0.2851	90.0			1.4	0.40	
32年目	H 56	0.2741	90.0			1.4	0.39	
33年目	H 57	0.2636	90.0			1.4	0.37	
34年目	H 58	0.2534	90.0			1.4	0.36	
35年目	H 59	0.2437	90.0			1.4	0.35	
36年目	H 60	0.2343	90.0			1.4	0.33	
37年目	H 61	0.2253	90.0			1.4	0.32	
38年目	H 62	0.2166	90.0			1.4	0.31	
39年目	H 63	0.2083	90.0			1.4	0.30	
40年目	H 64	0.2003	90.0			1.4	0.28	
41年目	H 65	0.1926	90.0			1.4	0.27	
42年目	H 66	0.1852	90.0			1.4	0.26	
43年目	H 67	0.1780	90.0			1.4	0.25	
44年目	H 68	0.1712	90.0			1.4	0.24	
45年目	H 69	0.1646	90.0			1.4	0.23	
46年目	H 70	0.1583	90.0			1.4	0.22	
47年目	H 71	0.1522	90.0			1.4	0.22	
48年目	H 72	0.1463	90.0			1.4	0.21	
49年目	H 73	0.1407	90.0	-67	-9.5	1.4	0.20	
合 計				854	852	65	26	
単純事業費計				921		65		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 名護東道路(残事業)

基準年 H 23

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
供用開始年次	H 24	0.9615	90.0	19	18	0.64	0.62
1年目	H 25	0.9246	90.0	35	32	0.64	0.59
2年目	H 26	0.8890	90.0	39	34	0.64	0.57
3年目	H 27	0.8548	90.0	22	18	0.64	0.55
4年目	H 28	0.8219	90.0	19	16	0.64	0.53
5年目	H 29	0.7903	90.0	2.7	2.2	0.64	0.51
6年目	H 30	0.7599	90.0	148	113	1.0	0.79
7年目	H 31	0.7307	90.0	148	108	1.0	0.76
8年目	H 32	0.7026	90.0	148	104	1.0	0.73
9年目	H 33	0.6756	90.0	0.00	0.00	1.4	0.96
10年目	H 34	0.6496	90.0	0.00	0.00	1.4	0.92
11年目	H 35	0.6246	90.0	0.00	0.00	1.4	0.89
12年目	H 36	0.6006	90.0	0.00	0.00	1.4	0.85
13年目	H 37	0.5775	90.0	0.00	0.00	1.4	0.82
14年目	H 38	0.5553	90.0	0.00	0.00	1.4	0.79
15年目	H 39	0.5339	90.0	0.00	0.00	1.4	0.76
16年目	H 40	0.5134	90.0	0.00	0.00	1.4	0.73
17年目	H 41	0.4936	90.0	0.00	0.00	1.4	0.70
18年目	H 42	0.4746	90.0	0.00	0.00	1.4	0.67
19年目	H 43	0.4564	90.0	0.00	0.00	1.4	0.65
20年目	H 44	0.4388	90.0	0.00	0.00	1.4	0.62
21年目	H 45	0.4220	90.0	0.00	0.00	1.4	0.60
22年目	H 46	0.4057	90.0	0.00	0.00	1.4	0.58
23年目	H 47	0.3901	90.0	0.00	0.00	1.4	0.55
24年目	H 48	0.3751	90.0	0.00	0.00	1.4	0.53
25年目	H 49	0.3607	90.0	0.00	0.00	1.4	0.51
26年目	H 50	0.3468	90.0	0.00	0.00	1.4	0.49
27年目	H 51	0.3335	90.0	0.00	0.00	1.4	0.47
28年目	H 52	0.3207	90.0	0.00	0.00	1.4	0.46
29年目	H 53	0.3083	90.0	0.00	0.00	1.4	0.44
30年目	H 54	0.2965	90.0	0.00	0.00	1.4	0.42
31年目	H 55	0.2851	90.0	0.00	0.00	1.4	0.40
32年目	H 56	0.2741	90.0	0.00	0.00	1.4	0.39
33年目	H 57	0.2636	90.0	0.00	0.00	1.4	0.37
34年目	H 58	0.2534	90.0	0.00	0.00	1.4	0.36
35年目	H 59	0.2437	90.0	0.00	0.00	1.4	0.35
36年目	H 60	0.2343	90.0	0.00	0.00	1.4	0.33
37年目	H 61	0.2253	90.0	0.00	0.00	1.4	0.32
38年目	H 62	0.2166	90.0	0.00	0.00	1.4	0.31
39年目	H 63	0.2083	90.0	0.00	0.00	1.4	0.30
40年目	H 64	0.2003	90.0	0.00	0.00	1.4	0.28
41年目	H 65	0.1926	90.0	0.00	0.00	1.4	0.27
42年目	H 66	0.1852	90.0	0.00	0.00	1.4	0.26
43年目	H 67	0.1780	90.0	0.00	0.00	1.4	0.25
44年目	H 68	0.1712	90.0	0.00	0.00	1.4	0.24
45年目	H 69	0.1646	90.0	0.00	0.00	1.4	0.23
46年目	H 70	0.1583	90.0	0.00	0.00	1.4	0.22
47年目	H 71	0.1522	90.0	0.00	0.00	1.4	0.22
48年目	H 72	0.1463	90.0	0.00	0.00	1.4	0.21
49年目	H 73	0.1407	90.0	-10	-1.5	1.4	0.20
合 計				570	444	65	26
単純事業費計				580		65	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:名護東道路(事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (沖縄ノロケ)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					現在価値 (1)×(A)	走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計	
		乗用車	小型貨物車	普通貨物車	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	(1) 計	乗用車類		小型貨物	普通貨物	(2) 計	現在価値 (A)×(2)	(3)	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (1)~(3)	現在価値 割引率4%	
供用開始年次	H 24	1.00373	1.00498	1.02314	1.00505	0.9615	90.0	12	3.4	4.1	20	19	2.3	0.55	0.87	3.7	3.6	2.0	2.0	26	25	
1年目	H 25	1.00371	1.00496	1.02262	1.00502	0.9246	90.0	12	3.4	4.2	20	18	2.3	0.55	0.89	3.8	3.5	2.1	1.9	26	24	
2年目	H 26	1.00370	1.00493	1.02212	1.00500	0.8890	90.0	12	3.4	4.3	20	18	2.3	0.55	0.91	3.8	3.4	2.1	1.8	26	23	
3年目	H 27	1.00369	1.00491	1.02164	1.00497	0.8548	90.0	12	3.4	4.4	20	17	2.3	0.55	0.93	3.8	3.3	2.1	1.8	26	22	
4年目	H 28	1.00367	1.00488	1.02118	1.00495	0.8219	90.0	13	3.5	4.5	20	17	2.3	0.55	0.95	3.8	3.2	2.1	1.7	26	22	
5年目	H 29	1.00366	1.00486	1.02074	1.00492	0.7903	90.0	13	3.5	4.6	21	16	2.4	0.55	0.97	3.9	3.1	2.1	1.7	27	21	
6年目	H 30	1.00365	1.00484	1.02032	1.00490	0.7599	90.0	14	4.0	4.7	23	17	3.0	0.81	1.6	5.4	4.1	2.6	2.0	31	23	
7年目	H 31	1.00363	1.00481	1.01992	1.00487	0.7307	90.0	14	4.0	4.8	23	17	3.0	0.82	1.6	5.4	4.0	2.6	1.9	31	23	
8年目	H 32	1.00522	1.00538	1.03022	1.00687	0.7026	90.0	14	4.0	4.9	23	16	3.0	0.82	1.6	5.5	3.8	2.6	1.9	31	22	
9年目	H 33	1.00520	1.00535	1.02934	1.00682	0.6756	90.0	23	7.7	9.5	40	27	4.1	1.2	2.3	7.6	5.1	4.3	2.9	52	35	
10年目	H 34	1.00517	1.00532	1.02850	1.00677	0.6496	90.0	23	7.8	9.8	40	26	4.1	1.2	2.4	7.7	5.0	4.3	2.8	52	34	
11年目	H 35	1.00514	1.00529	1.02771	1.00673	0.6246	90.0	23	7.8	10	41	26	4.1	1.2	2.5	7.8	4.9	4.4	2.7	53	33	
12年目	H 36	1.00512	1.00526	1.02696	1.00668	0.6006	90.0	23	7.9	10	41	25	4.2	1.2	2.5	7.9	4.7	4.4	2.6	54	32	
13年目	H 37	1.00509	1.00523	1.02626	1.00664	0.5775	90.0	23	7.9	11	42	24	4.2	1.2	2.6	8.0	4.6	4.4	2.6	54	31	
14年目	H 38	1.00507	1.00521	1.02558	1.00660	0.5553	90.0	23	7.9	11	42	23	4.2	1.2	2.7	8.1	4.5	4.5	2.5	55	30	
15年目	H 39	1.00504	1.00518	1.02495	1.00655	0.5339	90.0	23	8.0	11	43	23	4.2	1.2	2.7	8.2	4.4	4.5	2.4	55	30	
16年目	H 40	1.00501	1.00515	1.02434	1.00651	0.5134	90.0	24	8.0	11	43	22	4.2	1.2	2.8	8.3	4.3	4.5	2.3	56	29	
17年目	H 41	1.00499	1.00513	1.02376	1.00647	0.4936	90.0	24	8.1	12	44	21	4.3	1.2	2.9	8.4	4.1	4.6	2.3	56	28	
18年目	H 42	0.99305	0.99503	1.00057	0.99398	0.4746	90.0	22	8.5	11	42	20	4.3	1.3	3.0	8.6	4.1	4.9	2.3	56	26	
19年目	H 43	0.99300	0.99500	1.00057	0.99394	0.4564	90.0	22	8.5	11	42	19	4.2	1.3	3.0	8.6	3.9	4.9	2.2	55	25	
20年目	H 44	0.99295	0.99498	1.00057	0.99391	0.4388	90.0	22	8.5	11	42	18	4.2	1.3	3.0	8.6	3.8	4.9	2.1	55	24	
21年目	H 45	0.99290	0.99495	1.00057	0.99387	0.4220	90.0	22	8.4	11	41	17	4.2	1.3	3.0	8.5	3.6	4.8	2.0	55	23	
22年目	H 46	0.99285	0.99493	1.00057	0.99383	0.4057	90.0	22	8.4	11	41	17	4.2	1.3	3.0	8.5	3.4	4.8	1.9	55	22	
23年目	H 47	0.99280	0.99490	1.00057	0.99379	0.3901	90.0	21	8.3	11	41	16	4.1	1.3	3.0	8.4	3.3	4.8	1.9	54	21	
24年目	H 48	0.99275	0.99487	1.00057	0.99375	0.3751	90.0	21	8.3	11	41	15	4.1	1.3	3.0	8.4	3.2	4.7	1.8	54	20	
25年目	H 49	0.99269	0.99485	1.00057	0.99371	0.3607	90.0	21	8.3	11	41	15	4.1	1.3	3.0	8.4	3.0	4.7	1.7	54	19	
26年目	H 50	0.99264	0.99482	1.00057	0.99367	0.3468	90.0	21	8.2	11	41	14	4.0	1.3	3.0	8.3	2.9	4.7	1.6	54	19	
27年目	H 51	0.99259	0.99479	1.00057	0.99363	0.3335	90.0	21	8.2	11	40	13	4.0	1.3	3.0	8.3	2.8	4.6	1.6	53	18	
28年目	H 52	0.99253	0.99477	1.00057	0.99359	0.3207	90.0	21	8.1	11	40	13	4.0	1.3	3.0	8.2	2.6	4.6	1.5	53	17	
29年目	H 53	0.99247	0.99474	1.00057	0.99355	0.3083	90.0	21	8.1	11	40	12	3.9	1.2	3.0	8.2	2.5	4.6	1.4	53	16	
30年目	H 54	0.99242	0.99471	1.00056	0.99351	0.2965	90.0	20	8.1	11	40	12	3.9	1.2	3.0	8.2	2.4	4.6	1.4	53	16	
31年目	H 55	0.99236	0.99468	1.00056	0.99347	0.2851	90.0	20	8.0	11	40	11	3.9	1.2	3.0	8.1	2.3	4.5	1.3	52	15	
32年目	H 56	0.99230	0.99465	1.00056	0.99343	0.2741	90.0	20	8.0	11	39	11	3.9	1.2	3.0	8.1	2.2	4.5	1.2	52	14	
33年目	H 57	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2636	90.0	20	7.9	11	39	10	3.8	1.2	3.0	8.0	2.1	4.5	1.2	52	14	
34年目	H 58	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.2534	90.0	20	7.9	11	39	9.9	3.8	1.2	3.0	8.0	2.0	4.4	1.1	52	13	
35年目	H 59	0.99212	0.99457	1.00056	0.99329	0.2437	90.0	20	7.9	11	39	9.5	3.8	1.2	3.0	8.0	1.9	4.4	1.1	51	13	
36年目	H 60	0.99206	0.99454	1.00056	0.99325	0.2343	90.0	19	7.8	11	39	9.1	3.7	1.2	3.0	7.9	1.9	4.4	1.0	51	12	
37年目	H 61	0.99199	0.99451	1.00056	0.99320	0.2253	90.0	19	7.8	11	39	8.7	3.7	1.2	3.0	7.9	1.8	4.3	0.98	51	11	
38年目	H 62	0.99227	0.99464	1.00056	0.99340	0.2166	90.0	19	7.7	11	38	8.3	3.7	1.2	3.0	7.8	1.7	4.3	0.93	51	11	
39年目	H 63	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2083	90.0	19	7.7	12	38	8.0	3.6	1.1	3.0	7.8	1.6	4.3	0.89	50	10	
40年目	H 64	0.99222	0.99462	1.00056	0.99337	0.2003	90.0	19	7.7	12	38	7.6	3.6	1.1	3.0	7.8	1.6	4.3	0.85	50	10	
41年目	H 65	0.99220	0.99461	1.00056	0.99335	0.1926	90.0	19	7.6	12	38	7.3	3.6	1.1	3.0	7.7	1.5	4.2	0.81	50	9.6	
42年目	H 66	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1852	90.0	19	7.6	12	38	7.0	3.6	1.1	3.0	7.7	1.4	4.2	0.78	50	9.2	
43年目	H 67	0.99217	0.99459	1.00056	0.99333	0.1780	90.0	18	7.5	12	37	6.7	3.5	1.1	3.0	7.6	1.4	4.2	0.74	49	8.8	
44年目	H 68	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1712	90.0	18	7.5	12	37	6.4	3.5	1.1	3.0	7.6	1.3	4.1	0.71	49	8.4	
45年目	H 69	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1646	90.0	18	7.5	12	37	6.1	3.5	1.1	3.0	7.6	1.2	4.1	0.67	49	8.0	
46年目	H 70	0.99216	0.99459	1.00056	0.99333	0.1583	90.0	18	7.4	12	37	5.9	3.4	1.1	3.0	7.5	1.2	4.1	0.64	49	7.7	
47年目	H 71	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1522	90.0	18	7.4	12	37	5.6	3.4	1.1	3.0	7.5	1.1	4.0	0.61	48	7.4	
48年目	H 72	0.99219	0.99460	1.00056	0.99335	0.1463	90.0	18	7.3	12	37	5.4	3.4	1.1	3.0	7.4	1.1	4.0	0.59	48	7.0	
49年目	H 73	0.99219	0.99460	1.00056	0.99334	0.1407	90.0	18	7.3	12	36	5.1	3.3	1.0	3.0	7.4	1.0	4.0	0.56	48	6.7	
合 計								961	357	502	1,820	724	182	55	130	367	145	202	80	2,389	949	

便益の現在価値算定表

箇所名:名護東道路(残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (沖縄ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車	小型貨物車	普通貨物車	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 24	1.00373	1.00498	1.02314	1.00505	0.9615	90.0	12	3.4	4.1	20	19	2.3	0.55	0.87	3.7	3.6	2.0	2.0	26	25
1年目	H 25	1.00371	1.00496	1.02262	1.00502	0.9246	90.0	12	3.4	4.2	20	18	2.3	0.55	0.89	3.8	3.5	2.1	1.9	26	24
2年目	H 26	1.00370	1.00493	1.02212	1.00500	0.8890	90.0	12	3.4	4.3	20	18	2.3	0.55	0.91	3.8	3.4	2.1	1.8	26	23
3年目	H 27	1.00369	1.00491	1.02164	1.00497	0.8548	90.0	12	3.4	4.4	20	17	2.3	0.55	0.93	3.8	3.3	2.1	1.8	26	22
4年目	H 28	1.00367	1.00488	1.02118	1.00495	0.8219	90.0	13	3.5	4.5	20	17	2.3	0.55	0.95	3.8	3.2	2.1	1.7	26	22
5年目	H 29	1.00366	1.00486	1.02074	1.00492	0.7903	90.0	13	3.5	4.6	21	16	2.4	0.55	0.97	3.9	3.1	2.1	1.7	27	21
6年目	H 30	1.00365	1.00484	1.02032	1.00490	0.7599	90.0	14	4.0	4.7	23	17	3.0	0.81	1.6	5.4	4.1	2.6	2.0	31	23
7年目	H 31	1.00363	1.00481	1.01992	1.00487	0.7307	90.0	14	4.0	4.8	23	17	3.0	0.82	1.6	5.4	4.0	2.6	1.9	31	23
8年目	H 32	1.00522	1.00538	1.03022	1.00687	0.7026	90.0	14	4.0	4.9	23	16	3.0	0.82	1.6	5.5	3.8	2.6	1.9	31	22
9年目	H 33	1.00520	1.00535	1.02934	1.00682	0.6756	90.0	23	7.7	9.5	40	27	4.1	1.2	2.3	7.6	5.1	4.3	2.9	52	35
10年目	H 34	1.00517	1.00532	1.02850	1.00677	0.6496	90.0	23	7.8	9.8	40	26	4.1	1.2	2.4	7.7	5.0	4.3	2.8	52	34
11年目	H 35	1.00514	1.00529	1.02771	1.00673	0.6246	90.0	23	7.8	10	41	26	4.1	1.2	2.5	7.8	4.9	4.4	2.7	53	33
12年目	H 36	1.00512	1.00526	1.02696	1.00668	0.6006	90.0	23	7.9	10	41	25	4.2	1.2	2.5	7.9	4.7	4.4	2.6	54	32
13年目	H 37	1.00509	1.00523	1.02626	1.00664	0.5775	90.0	23	7.9	11	42	24	4.2	1.2	2.6	8.0	4.6	4.4	2.6	54	31
14年目	H 38	1.00507	1.00521	1.02558	1.00660	0.5553	90.0	23	7.9	11	42	23	4.2	1.2	2.7	8.1	4.5	4.5	2.5	55	30
15年目	H 39	1.00504	1.00518	1.02495	1.00655	0.5339	90.0	23	8.0	11	43	23	4.2	1.2	2.7	8.2	4.4	4.5	2.4	55	30
16年目	H 40	1.00501	1.00515	1.02434	1.00651	0.5134	90.0	24	8.0	11	43	22	4.2	1.2	2.8	8.3	4.3	4.5	2.3	56	29
17年目	H 41	1.00499	1.00513	1.02376	1.00647	0.4936	90.0	24	8.1	12	44	21	4.3	1.2	2.9	8.4	4.1	4.6	2.3	56	28
18年目	H 42	0.99305	0.99503	1.00057	0.99398	0.4746	90.0	22	8.5	11	42	20	4.3	1.3	3.0	8.6	4.1	4.9	2.3	56	26
19年目	H 43	0.99300	0.99500	1.00057	0.99394	0.4564	90.0	22	8.5	11	42	19	4.2	1.3	3.0	8.6	3.9	4.9	2.2	55	25
20年目	H 44	0.99295	0.99498	1.00057	0.99391	0.4388	90.0	22	8.5	11	42	18	4.2	1.3	3.0	8.6	3.8	4.9	2.1	55	24
21年目	H 45	0.99290	0.99495	1.00057	0.99387	0.4220	90.0	22	8.4	11	41	17	4.2	1.3	3.0	8.5	3.6	4.8	2.0	55	23
22年目	H 46	0.99285	0.99493	1.00057	0.99383	0.4057	90.0	22	8.4	11	41	17	4.2	1.3	3.0	8.5	3.4	4.8	1.9	55	22
23年目	H 47	0.99280	0.99490	1.00057	0.99379	0.3901	90.0	21	8.3	11	41	16	4.1	1.3	3.0	8.4	3.3	4.8	1.9	54	21
24年目	H 48	0.99275	0.99487	1.00057	0.99375	0.3751	90.0	21	8.3	11	41	15	4.1	1.3	3.0	8.4	3.2	4.7	1.8	54	20
25年目	H 49	0.99269	0.99485	1.00057	0.99371	0.3607	90.0	21	8.3	11	41	15	4.1	1.3	3.0	8.4	3.0	4.7	1.7	54	19
26年目	H 50	0.99264	0.99482	1.00057	0.99367	0.3468	90.0	21	8.2	11	41	14	4.0	1.3	3.0	8.3	2.9	4.7	1.6	54	19
27年目	H 51	0.99259	0.99479	1.00057	0.99363	0.3335	90.0	21	8.2	11	40	13	4.0	1.3	3.0	8.3	2.8	4.6	1.6	53	18
28年目	H 52	0.99253	0.99477	1.00057	0.99359	0.3207	90.0	21	8.1	11	40	13	4.0	1.3	3.0	8.2	2.6	4.6	1.5	53	17
29年目	H 53	0.99247	0.99474	1.00057	0.99355	0.3083	90.0	21	8.1	11	40	12	3.9	1.2	3.0	8.2	2.5	4.6	1.4	53	16
30年目	H 54	0.99242	0.99471	1.00056	0.99351	0.2965	90.0	20	8.1	11	40	12	3.9	1.2	3.0	8.2	2.4	4.6	1.4	53	16
31年目	H 55	0.99236	0.99468	1.00056	0.99347	0.2851	90.0	20	8.0	11	40	11	3.9	1.2	3.0	8.1	2.3	4.5	1.3	52	15
32年目	H 56	0.99230	0.99465	1.00056	0.99343	0.2741	90.0	20	8.0	11	39	11	3.9	1.2	3.0	8.1	2.2	4.5	1.2	52	14
33年目	H 57	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2636	90.0	20	7.9	11	39	10	3.8	1.2	3.0	8.0	2.1	4.5	1.2	52	14
34年目	H 58	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.2534	90.0	20	7.9	11	39	9	3.8	1.2	3.0	8.0	2.0	4.4	1.1	52	13
35年目	H 59	0.99212	0.99457	1.00056	0.99329	0.2437	90.0	20	7.9	11	39	9	3.8	1.2	3.0	8.0	1.9	4.4	1.1	51	13
36年目	H 60	0.99206	0.99454	1.00056	0.99325	0.2343	90.0	19	7.8	11	39	9	3.7	1.2	3.0	7.9	1.9	4.4	1.0	51	12
37年目	H 61	0.99199	0.99451	1.00056	0.99320	0.2253	90.0	19	7.8	11	39	8	3.7	1.2	3.0	7.9	1.8	4.3	0.98	51	11
38年目	H 62	0.99227	0.99464	1.00056	0.99340	0.2166	90.0	19	7.7	11	38	8	3.7	1.2	3.0	7.8	1.7	4.3	0.93	51	11
39年目	H 63	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2083	90.0	19	7.7	12	38	8	3.6	1.1	3.0	7.8	1.6	4.3	0.89	50	10
40年目	H 64	0.99222	0.99462	1.00056	0.99337	0.2003	90.0	19	7.7	12	38	7	3.6	1.1	3.0	7.8	1.6	4.3	0.85	50	10
41年目	H 65	0.99220	0.99461	1.00056	0.99335	0.1926	90.0	19	7.6	12	38	7	3.6	1.1	3.0	7.7	1.5	4.2	0.81	50	9
42年目	H 66	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1852	90.0	19	7.6	12	38	7	3.6	1.1	3.0	7.7	1.4	4.2	0.78	50	9
43年目	H 67	0.99217	0.99459	1.00056	0.99333	0.1780	90.0	18	7.5	12	37	6	3.5	1.1	3.0	7.6	1.4	4.2	0.74	49	8
44年目	H 68	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1712	90.0	18	7.5	12	37	6	3.5	1.1	3.0	7.6	1.3	4.1	0.71	49	8
45年目	H 69	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1646	90.0	18	7.5	12	37	6	3.5	1.1	3.0	7.6	1.2	4.1	0.67	49	8
46年目	H 70	0.99216	0.99459	1.00056	0.99333	0.1583	90.0	18	7.4	12	37	5	3.4	1.1	3.0	7.5	1.2	4.1	0.64	49	7
47年目	H 71	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1522	90.0	18	7.4	12	37	5	3.4	1.1	3.0	7.5	1.1	4.0	0.61	48	7
48年目	H 72	0.99219	0.99460	1.00056	0.99335	0.1463	90.0	18	7.3	12	37	5	3.4	1.1	3.0	7.4	1.1	4.0	0.59	48	7
49年目	H 73	0.99219	0.99460	1.00056	0.99334	0.1407	90.0	18	7.3	12	36	5	3.3	1.0	3.0	7.4	1.0	4.0	0.56	48	6
合 計								961	357	502	1,820	724	182	55	130	367	145	202	80	2,389	949

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
名護東道路	名護市大北～名護市数久田	4	6.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					62,486		
	改良費					5,108	
		土工	m3	809,336	600	切土、盛土、捨土等	
		軟弱地盤改良工	式	1	32		
		法面工	m²	101,223	1,260	切土法面、盛土法面、吹付け等	
		擁壁工	式	1	1,282	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等	
		管渠工	m	207	4		
		函渠工	m	157	215		
		排水工	m	15,951	1,058	(情報BOX工含む)	
		中央分離帯工	式	-	-		
		雑工	式	1	658	工事用道路、仮設工	
	橋梁費					10,941	
		100m以上	m	702	7,692	大北高架橋(390m)、数久田高架橋(312m)	
		100m未満	m	109	3,249	幸地川橋(88m)、世富慶ランプ(21m)	
	トンネル費					35,770	
		NATM	m	4,716	35,770	1号TN(1,976m)、2号TN(1,170m)、3号TN(540m)、4号TN(1,030m) 仮設工、工事用進入路等	
		シールド	m	-	-		
	IC・JCT費					141	
		IC	箇所	1	141	不完全クローバーAB型	
		JCT	箇所	-	-		
	舗装費					2,614	
		車道舗装	m²	116,005	2,567	コンクリート舗装	
		歩道舗装	m²	2,187	47	交差点部等	
	付帯施設費					7,911	
		交通管理施設工	式	1	7,911	トンネル設備、落下防止フェンス、赤土流出防止対策工等	
②用地及補償費					10,876		
	用地費					6,723	
		宅地	m²	109,229	6,055		
		田畑	m²	9,094	103		
		山林・原野	m²	0	0		
		その他	m²	28,919	565	墓、道路	
	補償費	式	1	4,152			
③間接経費		式	1	22,838	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費		
全体事業費				96,200			

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
名護東道路	名護市大北～名護市数久田	4	6.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					44,828	
	改良費					3,479
		土工	m ³	551,208	409	切土、盛土、捨土等
		軟弱地盤改良工	式	1	22	
		法面工	m ²	68,939	858	切土法面、盛土法面、吹付け等
		擁壁工	式	1	873	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	141	3	
		函渠工	m	107	146	
		排水工	m	10,864	720	(情報BOX工含む)
		中央分離帯工	式	-	-	
		雑工	式	1	448	工事用道路、仮設工
	橋梁費					8,831
		100m以上	m	390	8,394	大北高架橋(390m)、数久田高架橋(312m)
		100m未満	m	88	437	幸地川橋(88m)、世富慶ランプ(21m)
	トンネル費					25,146
		NATM	m	3,146	25,146	1号TN(1,976m)、2号TN(1,170m)、3号TN(540m)、4号TN(1,030m) 仮設工、工事用進入路等
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費					0
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費					1,863
		車道舗装	m ²	40,164	1,829	コンクリート舗装
		歩道舗装	m ²	15,652	34	交差点部等
	付帯施設費					5,509
		交通管理施設工	式	1	5,509	トンネル設備、落下防止フェンス、赤土流出防止対策工等
②用地及補償費					1,634	
	用地費					882
		宅地	m ²	14,329	794	
		田畑	m ²	1,193	14	
		山林・原野	m ²	0		
		その他	m ²	3,794	74	墓、道路
	補償費		式	1	752	
③間接経費			式	1	14,367	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
残事業費					60,829	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
名護東道路	名護市大北～名護市数久田	4	6.8km

■維持管理費内訳

1) 暫定供用時(2車線・4.2km)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.2	25	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	41	橋梁2橋、トンネル2箇所
維持管理費合計			66	5年間

2) 暫定供用時(2車線・6.8km)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.8	41	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	66	橋梁5橋、トンネル4箇所
維持管理費合計			107	4年間

3) 完成供用時(4車線・6.8km)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.8	41	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	110	橋梁10橋、トンネル8箇所
維持管理費合計			151	41年間

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。